

第3章
第4次地域福祉活動計画の
基本的な考え方



第3章 第4次地域福祉活動計画の基本的な考え方

1. 基本理念

住み慣れた地域で、安心して、いきいきと暮らせるまちづくりを目指して、第4次地域福祉活動計画では、基本理念を次のようにいたします。

誰もが支え合いながら 安心して暮らすことができる
「ともに生きる豊かな地域社会」づくり

これは、平成29年2月に国が掲げた「地域共生社会」の実現に向けた改革の中で、地域の相互扶助や支え合い活動の重要性を謳われたことや、令和2年7月に全国社会福祉協議会が策定した「市区町村社協経営指針（第2次改定）」において、市区町村社会福祉協議会の使命として示されたものを参考にしています。

2. 基本目標

基本理念、『誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくり』の実現に向けて、「全社協 福祉ビジョン 2020」、「岡山市を取り巻く状況」「第3次地域福祉活動計画の評価」、「第4次発展・強化計画の評価」、「地域ニーズ調査」から見えてきた課題を踏まえて4つの基本目標を設定し、地域福祉活動を推進します。

基本目標 1：共に助け合い、支え合う地域づくり

基本目標 2：あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり

基本目標 3：地域で安心して生活できる支援体制づくり

基本目標 4：多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり

3. 第4次地域福祉活動計画 体系図

〈基本理念〉誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくり

主な課題	基本目標	実施事業
<ul style="list-style-type: none"> ● 役員に任せっきりで、自分が活動するという意識が低い ● 地域の居場所の新規立ち上げ及び活動継続支援 ● 世代間を超えた話をする機会が少ない ● 地域支え合い推進会議未設置地区への働きかけ ● 情報発信が足りていない 	<p>共に助け合い、支え合う地域づくり</p> <p>私たちを取り巻く生活環境は年々変化し、家族や地域だけで問題解決するのは難しくなっています。お互い様の地域づくりを進めるために、地域のみなさんと福祉関係者、さまざまな団体とが手を取り合い、市民の参加と支え合いによる“誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくり”を目指します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社協支部・地区社協活動の推進【①】 2. 生活支援サービス体制整備事業【①】 3. ふれあい・いきいきサロン事業【①】 4. 子どもの居場所づくり等促進事業【①】 5. 安全・安心見守り・声かけ推進事業【①】 6. 市民活動の発信と活動の見える化 7. ふれあい給食サービス事業【①】
<ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者に関する相談数の増加 ● 高齢者の生活保護受給世帯の増加 ● 外に出てこない高齢者も多く、コミュニケーションをとりにくく感じる ● 困っていても助けや相談を求めない人もいる 	<p>あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり</p> <p>支援が必要な人を発見したとしても一人一人に寄り添いながら抱える課題に応じて適切なサービスにつなげることができなければ意味がありません。たらいまわしを避け必要に応じて関係機関と連携し、関係機関がまとまり共に解決する仕組みづくりが必要です。各分野などで課題を抱える人についてそれぞれの課題解決に向けて寄り添った支援ができるよう体制を整えていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活困窮者自立相談支援事業【②】 2. 多機関の協働による包括的支援体制構築事業【②】 3. 生涯活躍就労支援事業 4. 生活福祉資金等貸付制度 5. ひまわり福祉相談センター事業
<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症高齢者の増加 ● 介護需要の増大 ● 成年後見制度の広報・啓発 ● 知的障害者・精神障害者の増加 	<p>地域で安心して生活できる支援体制づくり</p> <p>高齢者の単身世帯等が増える中で、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行う日常生活自立支援事業は利用者にとって生活を送るうえでかせかない支援となっています。また成年後見制度は本人に代わってサービスを契約したり、本人にとって大切な財産の管理を行います。行政や司法関係者、地域で活動する団体などと連携を取りながらネットワークづくりを進め、新たな支援の方法を模索していきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日常生活自立支援事業【③】 2. 成年後見中核機関運営事業【③】 3. 法人後見事業【③】 4. 障害者居宅支援事業 5. 児童館運営事業
<ul style="list-style-type: none"> ● 近隣の施設などとの連携 ● 自然災害 ● 公益的な取組に意欲的な社会福祉法人などとの連携 ● さまざまなケースを想定した災害ボランティアセンター設置訓練の実施 ● ボランティアの相談支援体制 ● 買い物に行くにも足が無いので困る 	<p>多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり</p> <p>地域において、地域のつながりの希薄化や福祉活動の担い手不足、活動の場の確保などさまざまな課題があります。多種多様な団体に対して、地域ニーズの提供や、活動のノウハウを提供することで、社会福祉法人等と地域団体を結びつけます。また、社会福祉法人等のネットワーク化を支援し、地域課題解決に向けた具体的な活動につなげていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における公益的な取り組み（社会福祉法人等との連携）【④】 2. 出前福祉体験事業 3. 夏のボランティア体験事業 4. ボランティア相談体制の整備 5. ボランティア養成講座の開催 6. 災害ボランティアセンターの体制整備

岡山市地域共生社会推進計画 ①地域支え合いの推進 ②生活困窮者支援と総合相談支援体制の構築 ③権利擁護の推進 ④社会福祉事業を行う団体などとのネットワークづくり

【 】内の数字が岡山市地域共生社会推進計画での岡山市社会福祉協議会の主軸となる4事業